



暮らしの情報ページ



世界の環境先進市を目指し、
8月11日にISO14001をキックオフ



狭山市は、平成8年に全国で3番目のリサイクル都市・狭山を宣言し、自然と調和したリサイクル型社会の実現に向けてまちづくりを進めてきました。また、平成10年3月には、環境保全施策を総合的・計画的に推進するため、環境基本計画を策定しました。一方、施設整備では、平成12年4月開校予定の人間川小学校が自然エネルギーを活用したエコスクールの指定を受けたのをはじめ、奥富地区には太陽光と太陽熱を活用した新エネルギー施設づくりに取り組むなど、地球規模での環境問題をも視野に入れ、施策を展開しています。このような狭山市の環境に対する一連の取り組みの中で、環境先進市へのさらなる布石とするため、ISO14001の認証取得を目指すものです。

ISO 14001の取り組みに向けた宣言

狭山市役所は、「緑と健康で豊かな文化都市」をスローガンに、自然と市民が共生できるまちづくりを目指してまいりました。現在、全国で3番めの「リサイクル都市・狭山」を宣言し、自然と調和したリサイクル型社会の実現に向けた市政展開を図っているところであります。

さらに、環境保全施策を総合的かつ計画的に推進するため、「みどりを友とし地球にやさしい都市・さやま」を基本目標とした狭山市環境基本計画に基づき、環境行政の推進を図っております。

この環境基本計画を合理的に管理するためのシステムの構築と環境に配慮した庁舎管理のシステムづくりのため、国際規格であるISO14001の取得に向けた取り組みに着手することを宣言するものであります。



市制施行45周年記念

大相撲狭山場所を開催

8月4日(水)市民総合体育館で市制施行45周年を記念して大相撲狭山場所が開催され、真夏の暑さを吹き飛ばす力士たちの気迫のこもった取組に、会場を訪れた3千600人が熱狂しました。ちびっこ稽古では、市内ボーイスカウトら21人の子もたちが人気力士舞の海関や栃東関に思い切りぶつかり、中には、舞の海関を投げ飛ばす一幕もあり、場内を沸かせました。また、普段テレビでは見られない、滑稽な動作の初切や世相を風刺した相撲甚句、厳肅な奏曲の中で髪結の実演や横綱の編織

なども披露されました。取組では、三段目に昇進した狭山市出身の本橋が、魁青山を下投げで破り、万雷の拍手を浴びたのをはじめ、テレビでおなじみの幕内力士たちの迫力ある取組を堪能しました。特に、曙関と武蔵丸関の横綱同士の取組では、その重量感に場内が圧倒され、観客はひいき力士の勝敗に一喜一憂しました。



横綱・曙と武蔵丸の迫力ある取組



ちびっこ稽古で豪快な下手投げも出ました

暮らしの情報ページは主に公共機関などからのお知らせを掲載します。問い合わせや申し込みなどは→の記号で表示します。市役所の代表電話番号は☎042 - 953 - 1111です。

お知らせ

結核にご用心

「せきやたんが続いたら結核を疑え」と昔からよく言われますが、これは現在も変わらぬ結核のシグナルです。結核の初期症状は「せき、たん、発熱」など、かぜによく似ています。これらの症状が2週間以上続く場合は結核を疑い、医師の診察を受けましょう。結核にかかりやすい人は、①前に結核にかかったことがある②レントゲン検査で「治った結核のあとがある」と言われた③「ヘビースモーカー」④じん肺、けい肺があるなどです。

もし結核にかかったら？

昔と違い、結核はしっかりと治療すれば治る病気です。しかし、不規則に薬を飲んだり中断すると、薬に抵抗性のある結核菌ができてしまったら、再発してしまいます。恐れず、しかし侮ら^{あやま}ずという心構えが大切です。
↓保健センターへ☎959・5811

ふれあいトーク

市民の皆さんに広く市政を理解していただくため、ふれあいトークを開催します。市長と膝を交え、和やかな雰囲気の中で皆さんの意見・アイデアをお伺いします。お気軽にお申し込みください。
定員10名、30名 ↓広報課市民の声担当へ内線7161

第17回狭山市青少年健全育成大会・少年の主張

青少年が日常生活の中で考えていることを広く市民に発表することで、青少年に対する理解を深め、青少年の健全育成を図ります。

日時9月11日(土)13時～16時 内容

第一部：青少年を育てる市民会議
表彰 第二部：少年の主張、青少年演技 場所市民会館 ↓市民活動支援課内青少年を育てる狭山市民会議事務局へ内線2515

9月9日は救急の日

9月5日、11日は、救急医療週間です。消防署では、正しい応急手当ができるよう、年間を通して実技講習会を開催しています。講習会は、心肺生を中心とした3時間の普通救命講習と止血法、搬送法なども含む8時間の上級救命講習です。詳しくは広報さやまをご覧ください。消防署にお問い合わせください。
↓消防署救急担当へ☎953・6177

市民交通傷害保険の受け付け

9月1日から市民交通傷害保険の加入を受け付けます。すでに自治会を通じて加入しているかたは申し込みできません。
保険期間10月1日～平成12年9月30日 保険料 一般 乳幼児：480円 小・中学生、68歳以上のかた：240円 生活保護家庭、身体障害

者手帳かみどりの手帳をお持ちのかた：無料 保険料が支払われる場合

国内で車両(自動車、バイク、自転車など)に乗っていて衝突、転覆などにより傷害を被った場合、歩行中に車両にはねられたりした場合

航空機、船舶の事故は対象外 支払われる保険金額100万円(死亡、重度の後遺症)～5千円(1週間以内の治療) ↓各出張所が生活環境課へ内線3693

第21回ふれあい広場写真展

5月にハイドパークで開催されたふれあい広場の写真を9月から市役所、各公民館・図書館などで巡回して展示します。ぜひご覧ください。あなたが写っていたら無料でさしあげます。
↓社会福祉協議会へ☎954・0294

米の小売業の新規登録を受け付けます

対象次のいすれにも該当するかた 米の販売のための売場その他の常設の事業所を利用できること 米の小売業を的確に遂行できる資力信用を有すること 「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」を遵守していること 受け付け9月16日(木)～10月29日(金)に市役所2階商工課(申請用紙を用意)へ 登録日12月1日(水) 登録通知は後日交付 ↓埼玉県川越農林振興センター☎04

92・42・1810か商工課へ内線2551

博物館

江戸時代を読む！

古文書読解講座初級編

日時9月25日、11月13日の毎週土曜日、10時～11時30分 全8回 内容市内に残されている古文書を読んでみませんか。古文書は難しいと言われていますが、分かりやすく指導します。対象18歳以上のかた 定員30名(先着順) 費用500円(資料代) ↓9月3日(金)、9時から電話で博物館へ☎955・3804

お礼

ありがとうございました

次のかたがたから寄附をいただきました。紙上をもって厚くお礼申し上げます。

土屋延子さん(笹井)から高齢者福祉のために30万円

本田技研工業(株)・ホンタエンジニアリング(株)環境部会から社会福祉のために2万3千52円

さやまCITYゴルフから社会福祉のために10万3千800円

不老荘開館を祝つ会から社会福祉のために1万7千138円